

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：2023年9月

事業所名

放課後等デイサービス虹色YELL

	チェック項目	実数			割合	
		はい	いいえ	合計	■ はい	■ いいえ
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	5	100%	0%
	2 職員の配置数は適切であるか	5	0	5	100%	0%
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	0	5	100%	0%
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	5	100%	0%
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	5	100%	0%
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	5	100%	0%
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	5	100%	0%
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	5	100%	0%
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	5	100%	0%
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	5	100%	0%
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	5	100%	0%
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	5	100%	0%
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	5	100%	0%
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	5	100%	0%
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	5	100%	0%
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	5	100%	0%
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	5	100%	0%
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	5	100%	0%
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	0	5	100%	0%
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	5	100%	0%	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	0	5	100%	0%
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	0	5	100%	0%
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	5	100%	0%
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	0	5	100%	0%
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	5	100%	0%
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	0	5	100%	0%
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	0	5	100%	0%
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	5	100%	0%
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	0	5	100%	0%
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	5	100%	0%
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	5	100%	0%
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	5	100%	0%
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	5	100%	0%
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	5	100%	0%
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	5	100%	0%
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	5	100%	0%
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	0	5	100%	0%
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	5	100%	0%
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	5	100%	0%
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	5	100%	0%
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	5	100%	0%
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	5	100%	0%
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	5	100%	0%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：2023年9月

事業所名 放課後等デイサービス 虹色YELL

		チェック項目	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	活動を行うスペースやクールダウンする部屋などを分けて適切に行っています。	集中して活動や個別で過ごせるようにパーティションを利用しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	配置上適切である。	職員間で情報を共有したり、意見交換を行い、一本化して支援が出来るように努めています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	トイレ以外はバリアフリー化されています。	トイレのみ段差があるため必要がある際はサポートや改善をします。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	ミーティングの時間を設け、日々の業務改善につなげている	全職員が同じ支援が出来るように会議や日々の業務終了後に話し合いの時間を設けています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	保護者からの評価を受け意向を把握してよい環境や支援が提供できるよう工夫している。	意見を踏まえ職員間で工夫出来るように意見交換を行います。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	ホームページに公表されています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者からの評価を受け、ホームページに公表しています。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	定期的に社内での研修を行って参加をしている。外部の研修はリモートにて職員間で交代をして参加するようにしています	研修の内容を職員間で周知し資質向上に努めるようにしています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	アセスメントの内容を理解し、支援会議を行い、個別支援計画書を作成して支援の一本化を行い努めている。	アセスメントの内容を職員間で共有し児の支援を共通して行っていくよう努める。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントツールを使用し利用者様の状況を把握しています。	アセスメントツールを使用して利用者様の状況を把握するよう努めている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	職員間で話し合い意見交換を行っています。	職員間で話し合い、意見交換を行い、楽しんでいただける作成しています
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	習慣・定着する中で、段階に合わせて固定化しないように工夫をしています。	習慣・定着する中で、段階に合わせて固定化しないように工夫をしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	平日の短い時間の活動と長時間の活動のプログラムを立案している。	長期休暇の時間に出来ることを細やかに設定して利用者様の意見も取り入れ調整を図っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	職員間で話し合い意見交換を行っています。	利用者様の状況に対して個別、集団を組み合わせています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎日、支援の前に打ち合わせを行っています。	毎日、支援の前に打ち合わせを行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	日々、利用者の状況や支援を行ったことを話し合いながら、記録に残しています。	その日の振り返りを今後も継続します。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	記録を通して利用者の変化や気づき等を話し合い意見交換を行い支援を行っています。	職員間で話し合い、意見交換を行いながら今後の支援に繋がるように努めています。	

	チェック項目	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	定期的にモニタリングを行って、計画の見直しや利用者様の必要なことを判断している。	今後も定期的にモニタリングを行い子どもの成長や変化を見極め支援計画を立てていきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	ガイドラインに基づいて活動内容に組み合わせている。	ガイドラインに沿っているかの確認を取りながら今後も支援に努めています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	サービス担当者会を行う機会が少ないが開催した際は児童発達支援管理責任者又は管理者が出席している。	会議で得た情報を職員間で共有を行っています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	学校、事業所での様子の情報交換や学校の行事確認など情報の共有を行っています。	今後も情報共有を職員間で共有して行いきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	現在、医療的ケアが必要なご利用者様いません。	今後必要があるときは連絡体制を整えていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	アセスメント等同意をとり児童発達支援事業所と連携を図り情報共有に努めております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		今後聞き取りを行い、利用者・保護者の意向や同意を得て情報共有を行っていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	管理者、児童発達責任者だけでなく全職員、出席し研修にしております。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	児童館や図書館を利用し地域の方々と交流を行っています。	児童館や図書館を利用し地域の方々と交流を行っています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		今後、対象の方がみえた際は積極的に参加します。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	連絡帳の活用や送迎時や電話などで相談を受けることがありその都度、職員間で共有をしている。	今後も絡帳の活用や送迎時や電話などで相談を受けることがありその都度、職員間で共有をしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	講師を呼び年に数回ペアトレを行っています。	今後も継続していきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時、重要事項説明書にて記載。	今後も契約時に説明を行っていきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	相談に対応し、職員間で情報共有をしています	今後も、相談に対応し職員間で情報共有をしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	保護者が集まって話をしたりする場を年数回提供しています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	速やかに情報を提供し解決策を考え相談支援、学校にも情報を共有していただき適切に対応を行っています。	トラブルの内容、改善と説明させていただくよう速やかに対応が出来るように努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月、請求書類と一緒に会報誌、行事予定表を同封して送付させていただいています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	個人情報について研修を行い、啓発に努めています。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	必要があれば相談支援・市役所と連絡を取り通訳をお願いしたり、筆談をしたり相手の方がわかる方法で伝えています。	今後も継続していきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	見学等は常に開かれた状況で、対応しております。	事業所の行事に招待等は行っていませんが年に数回地域の学校や事業所等招待し夏祭り等イベントを開催しております。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	各種マニュアルを作成し、いつでも確認が出来るようになっています。		

	チェック項目	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年に2回消防署への申請を行い実施しています。	様々な災害のケースを想定して、訓練を行う事で災害発生時にも適切に対応が出来るようにしております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止研修を必修研修とし新人職員から中堅、管理者まで徹底して行っております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	切迫性、非代替性、一時性を伴う場合以外は行いません。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	同意書を作成し情報を共有、周知しています。	職員間で情報共有しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット研修を行いヒヤリハットの事例集の作成に努めています。	職員間でいつでも閲覧が出来るようにしてあります。ヒヤリハットが起きた時の状況を分析し職員間で注意をしよう努めています。